

関係者各位

日本老年学的評価研究（JAGES：Japan Gerontological Evaluation Study）の研究成果についてのプレス発表を下記の通り開催いたしますので、お知らせいたします。（JAGESの概要につきましてはホームページ [https://www.jages.net/about\\_jages/](https://www.jages.net/about_jages/) をご覧下さい）

なお今回のプレス発表会につきましても前回と同様「Zoom」を用いてのweb開催とさせて頂き、当日の参加方法等に関しましては、お申し込み後に詳細をご案内いたします。何卒ご理解の程よろしくお願い申し上げます。

## 記

1. 開催日時 2020年12月14日（月） 12:10～13:10（予定）
2. 場所 「Zoom」（オンラインミーティングアプリ）を用いてのweb開催となります
3. 内容

- ①積雪寒冷地の高齢者の転倒リスク  
身体活動量が多いと1.73倍高い 特に凍結路面では2.16倍高い
- ②目、耳、歯の健康維持は人との交流減少をそれぞれ8.3%、5.0%、6.4%防ぐ
- ③日本のフレイル対策は医学だけに依存しない  
～日本におけるフレイル対策の地域指向を海外に示す～
- ④社会的フレイルをどう評価する？～26編の英語論文から導き出された5分類・11要素～

4. 発表者 代表 近藤 克則 千葉大学 予防医学センター 教授  
(発表順) 国立長寿医療研究センター  
老年学・社会科学研究センター  
老年学・評価研究部 部長  
相田 潤 東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 教授  
健康推進歯学分野  
東北大学 大学院歯学研究科  
歯学イノベーションリエゾンセンター 地域展開部門 教授  
(クロスアポイントメント)  
ローゼンバーグ 恵美 WHO神戸センター テクニカル・オフィサー  
阿部 紀之 千葉大学大学院 博士課程

## 5. 参加申し込み方法

ご参加予定の方は下記のアドレス宛にメールでのご連絡をお願いいたします。  
ご所属・ご芳名・メールアドレス・をお知らせください。  
その他、お問合せ等もすべてこちらで承ります。

【JAGES千葉事務局プレス係】 [press.ml@jages.net](mailto:press.ml@jages.net)